

# 練馬通信

No. 359

平成 29 年 1 月  
練馬第二小学校  
校長 大槻 亨

あけましておめでとーいございます

校長 大槻 亨

本年も、子供たちが地域と共に学び、地域と共に育ち、子供たちの夢を育めるよう、職員一同努力してまいります。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の十二月十日の餅つき大会には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、心より感謝申し上げます。練馬の餅つき大会は、今年で三十八回目を迎えます。これは、貫井町会の皆様のご尽力と保護者の皆様の支えがあるからこそ、ここまで継続してこられたのだと改めて感じさせられます。この餅つき大会では、毎年三年生が餅つきや貫井囃子についての調べ学習の発表とともに、貫井囃子の演奏を行います。特に貫井囃子は、貫井囃子保存会の方々に直接ご指導を受けています。保存会の方々のご指導は、十年以上前から続いており、地域の伝統文化を体験する貴重な機会となっております。きつと、ここで指導を受けた子供たちが、この貴重な伝統文化を継承し

てくれるものと期待しております。この餅つき大会でついたお餅で大きな鏡餅をつくっていただき、校長室の前に飾り子供たちに紹介しました。本格的な餅つきやお囃子を体験することができ、子供たちは、日本の伝統文化に触れることができました。また、地域の方々と触れ合うことで、地域の一員としての自覚を育むよい機会となったと思います。関係の皆様には、改めてお礼申し上げます。

さて、昨年の世相を表す「今年の漢字」に「金」が選ばれました。金が選ばれたのは三回目で、いずれもオリンピック・パラリンピックが開催された年に選ばれています。一回目は、二〇〇〇年のシドニーオリンピックで、女子フルマラソンの高橋尚子選手や女子柔道の田村亮子選手が金メダルをとった年でした。二回目は、二〇一二年前回大会のロンドンオリンピックで、それまでのメダル数を更新した年でした。そして昨年、リオ・デ・ジャ

ネイロオリンピックで、史上最多のメダル数を獲得した年にも金が選ばれたわけです。オリンピック・パラリンピックでの選手たちの活躍は、それだけ人々の心を動かす力があるのだと感じさせられます。二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックの年には、何が選ばれるのか楽しみにもなりません。いずれにしてもアスリートたちが打ち立てる金字塔にこれからも注目をしていきたいと思えます。

二〇二〇年という年は、オリンピック・パラリンピックだけでなくありまさん。子供たちを取り巻く環境が大きく変化する年でもあります。新しい学習指導要領が完全実施される年でもあります。五・六年生は外国語活動が教科となり、年間七十時間実施することとなります。三・四年生は、年間三十五時間の外国語活動が始まります。その他にも道徳の教科化やアクティブ・ラーニングといったキーワードも出てきています。二〇二〇年に向けて、今年からスタートを切っていく必要があります。その内容については、随時、皆様にお知らせしていきたいと思えます。今年も、ご理解とご協力をお願いいたします。

※一月より、五年生および六年二組に講師として中村純先生が着任いたします。

## 一月の行事予定

- 7 (土) 冬季休業日終
- 9 (月) 成人の日
- 10 (火) 始業式・給食始・午前授業(二～四年)委員会活動(五校時)
- 11 (水) 計測(二年)
- 12 (木) ユニセフ募金(～13日まで)
- 13 (金) 計測(二年)・社会科見学(三年)
- 14 (土) 計測(三年)
- 14 (土) 学校公開三時間授業  
校内書写展(～20日まで)  
元オリンピック選手講演会  
(五、六年 三校時)
- 16 (月) お話の会(一、二年)
- 17 (火) 計測(四年)・避難訓練
- 18 (水) お話の会(五、六年)・計測(五年)
- 19 (木) 計測(六年)
- 21 (土) 連合図工展(練馬美術館)  
(～26日まで)
- 23 (月) クラブ活動
- 25 (水) 午前授業(三年二組研究授業)  
マラソン月間開始(～2/15まで)
- 27 (金) 午前授業(練三小研究発表)
- 28 (土) 連合書写展(～29日まで)
- 30 (月) クラブ活動
- 31 (火) 社会科見学(六年)

### ★今月の生活目標

- ・元氣よくあいさつをしよう。
- ★週の生活目標
- ・すすんであいさつをする。
- ・言葉づかいに気をつける。



## 第三十八回もちつき大会

副校長 川勝 肇恵

学校では様々な行事があります。なかでも「もちつき大会」は子供たちが楽しみにしている行事の一つです。つきたてのお餅をいただくことは勿論、三年生の貫井雛子や発表、六年生の餅をつく姿を見て、自分達がつく姿や六年生になったらとできることを楽しみにしているのです。しかし「もちつき大会」は地域や保護者の皆様のお力添えがなくてはできない行事です。一か月以上前から、青少年委員の関口様をはじめ、貫井町会の皆様には、道具の点検・調整、三年生の発表や六年生のもちつき体験に合わせたタイムスケジュールの作成、時間内に全児童にお餅を配るために、登校前からもち米を蒸して、つき始めています。大根は収穫したてを提供していただいています。また、PTA役員やお手伝いの保護者の皆様には、小豆を煮たり、つきたての餅を分けたりなどを衛生面でも念には念をと十分なご配慮



をいただいていると思います。このように皆様の力に支えられた三十八回の歴史と学校・地域・家庭が子供たちのためにと一緒になってやることの大切さを改めて感じました。この日を迎えるにあたり、お力添えをいただきました皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

### 展示会を終えて

学芸的行事部 下釜 みどり

練二小に赴任して初めての展示会が終わりしました。いつも思うことは、子供たちはいつもの図工と違う感動が味わえたかということです。

展示会の年だからこそ思いっきり取り組める題材があります。毎年、各学年の学習で絶対にはずせない題材（版画・工具の使い方・刃物の使い方など）もあります。年間の授業の中で学習していくものの、どの部分を展示するかなど、実は悩みどころ満載なのです。それでも、子供たちは、目の前の題材に真摯に取り組み、意欲的に作品を完成させていきます。

図工室はそんな子供たちの熱気に溢れています。その中にいられる私は本当に幸せです。私一人が幸せを独り占



めしては申し訳ないと思います。会場にモニターをおきました。会場は音楽科の協力のもと、それぞれのクラスが歌いたい曲を決め、展示会へのそれぞれの想いをこめた曲を録音して流しました。

私自身も初めて「子どもガイド」を提案し、担任の先生方のご尽力で六年生も練二小の顔として立派にガイドを務めてくれました。

子供たちが個性豊かな工夫ができるのは「工夫の道具」をそろえてくださる保護者の皆様のおかげです。これからもご理解とご協力何卒よろしくお願ひいたします。

### 校内書き初め展について

国語部書写担当 河合 由記子

一月十四日（土）から二十日（金）まで、校内に子供たちの書き初めを展示します。どの作品も、冬休み中に練習した成果です。

一、二年生は硬筆、三年生以上は毛筆で取り組みました。「とめ」や「はね」「はらい」などに注目して「文字を正しく書くこと」を心がけています。

一月十日（火）から十三日（金）まで、校内で書き初めが行われます。練習では一人一人が集中し、一字一句丁寧に書く姿が見受けられました。どの

子も、お手本をよく見て、書いていました。校内に展示される、作品の一つ一つをぜひご鑑賞ください。

また、一月二十八日（土）と二十九日（日）には、練馬区立美術館の二階において、連合書き初め展も開かれます。各学年から選ばれた作品が展示されます。ご都合が付きましたら、こちらもぜひお出かけください。

### マラソン月間について

体育的行事部 杉山 知久

一月二十五日（水）から二月十五日（水）までの中休みの時間、全校で「マラソン」に取り組みます。

マラソンに取り組むことで、筋持久力や心肺機能が高まり、冬の寒さに負けない健康な体を作ることができます。また、長い距離を走りぬくことで、粘り強い心を養うこともできます。

中休みの時間に走った周回数をカードにぬっていきます。各学年にあったカードがあり、完走することで完走証になり、自分の取り組んだ証として残ります。一人一人が、無理なく自分の目標をもって、意欲的に取り組むことで走ることに楽しさや喜びを感じて欲しいと考えています。

ご家庭でも、ぜひ励ましの声をかけていただきたいと思います。



